



西新潟中央病院

# NST NEWS 第36号

NST: Nutrition Support Team

発行日：2017年1月17日

担当：NST委員会

編集：栄養管理室

連絡先：内線 1302

## NSTミニレクチャー第20回 ～リハビリテーション栄養のお話し～

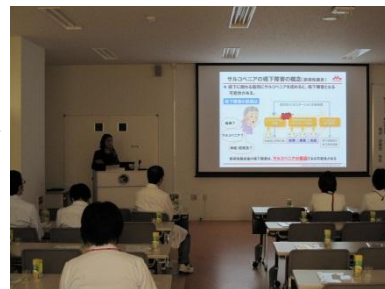
月に1度の栄養の勉強、NSTミニレクチャーのコーナーです。

今回は、先月12月6日(火)にNST勉強会にて行った「リハビリテーション栄養について」、より広く知っていただくために、簡単にまとめましたのでお話しさせていただきます。

### リハビリテーション栄養とは・・・

患者さんの栄養状態も含めて、国際生活機能分類(ICF)に基づいて評価を行った上で、障害者や高齢者の機能・活動・参加を最大限発揮できるような栄養管理を行うことです。

リハビリと栄養管理を同時に行うことによって、機能やADL、QOLが改善する可能性があります。



会場の様子

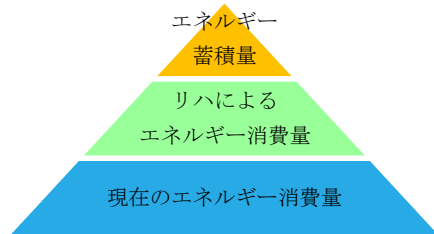


### たんぱく質必要量(g/kg/日)の例

- 成人 : 0.8~1.0
- 高齢者 : 1.0~1.2
- リハ患者 : 1.2~1.5以上

○エネルギー必要量を計算する際には、現在のエネルギー消費量にプラスして、リハビリによるエネルギー消費量、さらに栄養状態改善(体重増加等)に必要なエネルギー蓄積量を考慮する。

○効率的に栄養を摂取するためには、リハビリ直後の栄養補給(特にアミノ酸であるBCAA)が有用と言われている。



当院では、BCAA を多く含む飲料としてメディミルプチロイシンプラスを採用しております。リハビリ患者さん等多くの方にご利用ください。また、低栄養の方などの相談も随時行っておりますので、お気軽にお声かけください。本年もよろしくお願い致します。

≪文責：栄養管理室 伊東 内線 1302≫